お仕事で出会う「きょうだい」が気になる・・・

「きょうだい」さんの 気持ちって…? 「きょうだい」の支援を したいけどどうすれば?



病気や障がいのある

子どもの「きょうだい」の

支援をひろげてつながるための、

シブリングサポーター

研修ワークショップ

in 秋田

2023年

19 ±

申込〆切:8月9日

時間: [第1部] 10:00~12:30

[第2部] 13:30~15:30

会場: にぎわい交流館AU(あう) 多目的ホール

【第1部のみオンラインもあります】秋田市中通-TB4番1号

主催:あきたきょうだいネットワーク 協力:NPO法人しぶたね

シブリングサポーター研修ワークショップとは

シブリング(SIBLING)とは、「きょうだい」という意味の英単語。

病気や障がいのある子どもの「きょうだい」たちは、不安や寂しさ、罪悪感、プレッシャー、悲しみ、怒り…いろんな気持ちを感じながら大きくなります。第1部では、「きょうだい」たちの持ちうる悩みや思い、安心を増やす工夫について、講義とグループワークを通してみんなで学びます。

第2部は、大人どうしであそびのプログラムを体験する実践編です(第1部修了者限定)。

テキスト、 修了証ピンバッジ、 ステッカーつき。 修了された方は シブルング いまして として認定されます。

参加費: 【第1部】2,000円

【第1部第2部】4,000円

定 員: [第1部] 50名 [第2部] 30名

右のQRコードを読み込むか、こちらからお申し込みください

https://sibtane.com/event/ssw23akita/



きょうだいさんがもちやすい気持ちの例



だれも私を見てくれない…

寂しさ・孤立感



なにか起こってるの? コワイ!

不安・恐怖



ぼくかもっと かんばらなきゃ

プレッシャー



私はいらない子…?

自己肯定感の低下



「弟ばっかり、ずるい!」「ぼくのせい...?」



子どもに重い病気や障がいがある時、周りの大人の目はその子に集中しがちです。その一方で、病気や障がいのある子どもの「きょうだい」たちは、いろんな気持ちをひとりで抱えることで、自身の存在価値を見失ったり、大人になっても消えない傷になったりすることがあります。

「きょうだい」さんの安心を増やすために

「自分の居場所がある」「自分を見てくれる人がいる」「歓迎されている」 と感じられる経験の積み重ねは、やがて安心の土台をつくり、人生を 歩んでいくたすけになっていると、「きょうだい」さんたちが教えてく れています。この研修は、そんな安心を届けるにはどうすればよいかをみ んなで考えます。



これまで31都道府県で開催、1896名が修了*しています

テキストに書かれている 言葉の一つ一つがとても 大切で重要なことばかりで、 大きな価値を感じます。 (特別支援学校教員)

4

楽しく学べました!体験するだけでなく、 注意点や心がけていることをしっかり 聞けてよかったです。(学生)



医療者としての目線から、 どんなきょうだい支援ができるか 考える機会になりました。(看護師)

★2023年4月現在

お問い合わせ: NPO法人 しぶたね

メール

sibtanev@yahoo.co.jp

https://sibtane.com

4

